

# ソフトボール競技 競技要領

## 1 日 時

令和4年5月22日（日）

※ 雨天順延 5月29日（日）

B球場に8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始 ※ 雨天順延時も同時刻

## 2 会 場

瀬野川公園 野球場・ソフトボール場

## 3 チーム編成

- (1) 監督1人、選手18人以内の男子をもって編成する。ただし、学生・生徒・児童は除く。
- (2) 監督は選手を兼ねることができる。この場合、監督は選手の人数に含まれる。
- (3) 必要に応じて、コーチ・マネージャーを登録することができる。（同一学区の方に限る）

## 4 年齢制限

選手の合計年齢は出場時、常に301歳以上とする。ただし、DP制を採用する場合、10人の選手で行なう場合は常に335歳以上、9人の選手で試合を行なう場合は常に301歳以上とする。

## 5 参加チーム

各小学校区から1チームとする。

## 6 参加資格

令和元年度以降の次の全国大会に出場した者は参加できない。ただし、選手を兼ねない監督は除く。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| ① 全日本実業団ソフトボール選手権大会 | ④ 全日本大学ソフトボール選手権大会 |
| ② 全日本クラブソフトボール選手権大会 | ⑤ 全日本総合ソフトボール選手権大会 |
| ③ 全日本教員ソフトボール選手権大会  | ⑥ 国民体育大会ソフトボール競技   |

## 7 競技規則

現行のオフィシャル・ソフトボール・ルールに準じて行う。

## 8 使用球

公益財団法人日本ソフトボール協会検定3号ボール（ゴム製コルク芯）

## 9 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 試合は、5回までとし、6回からタイブレーカーとする。ただし、タイブレーカーを含めて50分を超えた場合は次の回に入らない。

なお、決勝戦については、5回までとし、6回からタイブレーカーとする。ただし、タイブレーカーを含めて60分を超えた場合は次の回に入らない。同点の場合は抽選とする。

※ イニングの終了はスリーアウトになった時点とする。

## 10 競技上の注意

- (1) 試合球以外の用具は、参加チームが準備すること。
- (2) スパイクは使用しないこと。（ゴム、プラスチックは可）
- (3) 胸部に学区名を明記した統一ユニホームを着用すること。
- (4) 監督及び選手は、競技の進行上、競技開始30分前までに、所定の場所に集合し、役員の指示を受け待機すること。
- (5) 各選手の年齢は、試合開始前に交換するオーダー表により、監督が相互に確認すること。
- (6) 競技中の選手交代については、球審に年齢の確認を申し出、確認が完了後、球審がコールした時点で交代が成立するものとする。
- (7) 当日のメンバー変更は、当該チームの第一試合オーダー用紙提出前までに各球場本部に申し出ること。ただし、3人以内において変更することができる。

# バレーボール競技 競技要領

## 1 日 時

令和4年5月22日（日） 8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始

## 2 会 場

安芸区スポーツセンター 大体育室

## 3 種 別

女子の部

- (1) 監督1人、選手15人以内、計16人以内で編成する。ただし、学生・生徒・児童は除く。
- (2) 監督は選手を兼ねることができる。この場合、監督は選手の人数に含まれる。
- (3) 必要に応じて、コーチ・マネージャーを登録することができる。（同一学区の方に限る）

## 5 年齢制限

9人の選手の中に20歳未満の選手が試合に出場する場合は、2人以内とする。ただし、この場合は、それと同数の40歳以上の選手を出場させること。

## 6 参加チーム

各小学校区から2チーム以内とする。

## 7 参加資格

令和元年度以降の次の全国大会に出場した者は参加できない。ただし、選手を兼ねない監督は除く。

- ① 日本バレーボールリーグ
- ② 全国実業団バレーボールリーグ
- ③ 地域バレーボールリーグ
- ④ 全日本実業団バレーボール選手権
- ⑤ 黒鷲旗全日本選抜バレーボール大会
- ⑥ 全日本9人制バレーボール総合選手権大会

## 8 競技規則

現行の公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則に準じて行う。

## 9 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会公認5号球

## 10 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 試合は、3セットマッチとする。

## 11 競技上の注意

- (1) 監督、キャプテン章は、規定のものを着用すること。
- (2) 胸部に学区名を明記した統一ユニホームを着用すること。
- (3) 選手は背番号及び胸番号をつけること。
- (4) 監督及び選手は、競技の進行上、前試合1セット終了後、所定の場所に集合し、役員の指示を受けて待機すること。
- (5) 競技開始時には全員整列し、監督は先発メンバーの年齢制限が守られていることを申し立てること。
- (6) 競技中の選手交代については、監督が主審又は副審に申し出て、しかも必ず年齢制限が守られているときに成立する。
- (7) 当日のメンバー変更は、当該チームの第一試合開始15分前までに申し出ること。ただし、3人以内において変更することができる。

## 卓球競技 競技要領

### 1 日 時

令和4年5月22日（日） 8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始

### 2 会 場

安芸区スポーツセンター 小体育室

### 3 チーム編成

- (1) 監督1人（男女を問わず）、混合ダブルス5組（男子5人、女子5人）、補員男女各2人以内の合計15人以内で編成する。ただし、学生・生徒・児童は除く。
- (2) 監督は選手を兼ねることができる。この場合、監督は選手の人数に含まれる。
- (3) チーム編成が混合ダブルス4組以下になる場合は、年齢制限の少ないものから編成する。

### 4 年齢制限

混合ダブルス各組の合計年齢は、110歳以上、100歳以上、90歳以上、80歳以上、及びフリーとする。

### 5 参加チーム

各小学校区から2チーム以内とする。

### 6 参加資格

令和元年度以降の次の全国大会に出場した者は参加できない。ただし、選手を兼ねない監督は除く。

- ① 全日本卓球選手権大会（マスターズの部を除く）
- ② 全日本社会人卓球選手権大会
- ③ 国民体育大会卓球競技

### 7 競技規則

現行の公益財団法人日本卓球協会日本卓球ルールに準じて行う。ただし、タイムアウト制は適用しない。

### 8 使用球

公益財団法人日本卓球協会使用指定球

### 9 競技方法

- (1) 予選リーグを行い、決勝トーナメント方式とする。
- (2) 試合は、混合ダブルス（年齢別）とし、それぞれを兼ねて出場してはならない。
- (3) 試合順序は、次のとおりとする。
  - ①合計年齢110歳以上 ②合計年齢90歳以上 ③合計年齢不問 ④合計年齢100歳以上
  - ⑤合計年齢80歳以上
- (4) 3試合先取法とする。ただし、予選リーグは全試合を行う。
- (5) オーダー上の棄権は1組まで認めるが、オーダー用紙提出前に本部と対戦チームに通告すること。

### 10 競技上の注意

- (1) 背部に名前・学区名を明記したゼッケン（18cm×25cm）をつけること。
- (2) 当日のメンバー変更は、当該チームの第一試合開始15分前までに申し出ること。ただし、3人以内において変更することができる。

# ソフトテニス競技 競技要領

## 1 日 時

令和4年5月22日（日）

※ 雨天順延 5月29日（日）

8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始 ※ 雨天順延時も同時刻

## 2 会 場

瀬野川公園 テニスコート

## 3 チーム編成

- (1) 監督1人、男子2組、女子2組、混合1組、補員男女各3人以内、計17人以内で編成する。ただし、学生・生徒・児童は除く。
- (2) 監督は選手を兼ねることができる。この場合、監督は選手の人数に含まれる。

## 4 年齢制限

特に制限しない。

## 5 参加チーム

各小学校区から2チーム以内とする。

## 6 参加資格

令和元年度以降の次の大会に出場した者は参加できない。ただし、60歳以上の男女各1人及び選手を兼ねない監督は除く。

- ① 全日本ソフトテニス選手権大会（天皇杯、皇后杯）
- ② 全日本社会人ソフトテニス選手権大会（一般男・女）
- ③ 全日本実業団ソフトテニス選手権大会
- ④ 国民体育大会ソフトテニス競技
- ⑤ 全国インドアソフトテニス選手権大会
- ⑥ 全日本シングルスソフトテニス選手権大会

## 7 競技規則

現行の公益財団法人日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによります。

## 8 使用球

公益財団法人日本ソフトテニス連盟公認球

## 9 競技方法

- (1) 試合は、すべてダブルスとする。
- (2) 試合順序は、男子・女子・混合・女子・男子とする。
- (3) 各試合とも、全試合を行う。

## 10 競技上の注意

- (1) 選手の服装は、できるだけテニスウェアで、靴はテニスシューズ（アップシューズは不可）を着用すること。
- (2) 監督・選手は、胸部に学区名を明記したゼッケン（白布 12cm×18cm）をつけること。
- (3) 当日のメンバー変更は、当該チームの第一試合開始15分前までに申し出ること。ただし、4人以内において変更することができる。

# バドミントン競技 競技要領

## 1 日 時

令和4年5月22日（日） 8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始

## 2 会 場

瀬野川東中学校 体育館

## 3 チーム編成

- (1) 監督1人、男子2組、女子2組、混合1組、補員男女各3人以内、計17人以内で編成する。ただし、学生・生徒・児童は除く。また、男子2組、女子2組においては、男女のペアは認めない。
- (2) 監督は選手を兼ねることができる。この場合、監督は選手の人数に含まれる。

## 4 年齢制限

特に制限しない。

## 5 参加チーム

各小学校区から2チーム以内とする。

## 6 参加資格

令和元年度以降の次の大会に出場した者は参加できない。ただし、36歳以上の者及び選手を兼ねない監督は除く。

- ① 全日本総合バドミントン選手権大会
- ② 全日本社会人バドミントン選手権大会（広島大会は除く）
- ③ 全日本実業団バドミントン選手権大会
- ④ 全日本教職員バドミントン選手権大会（広島大会は除く）
- ⑤ 全日本学生バドミントン選手権大会
- ⑥ 国民体育大会バドミントン競技及び同ブロック大会（少年の部を除く）

## 7 競技規則

現行の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規定に準じて行う。

## 8 使用球

公益財団法人日本バドミントン協会検定合格球

## 9 競技方法

- (1) 予選リーグを行った後、決勝トーナメントを行う。
- (2) 試合は、すべてダブルスとする。
- (3) 試合順序は、男子・女子・混合・女子・男子とする。
- (4) 1ゲーム21点とし、セティングなどは広島市の大会に準ずる。
- (5) プレーヤーの責任でない状況によって、必要とされるならば、最大5分間プレーを中断することができる。なお、プレーヤーの責任でない状況とは、①ラケット、ウェア、靴などが破損した②パートナーの振ったラケットでけがをした③鼻血がでた④コンタクトレンズが外れた⑤軽いけいれんを起こし、医師などの診断を受けるとき⑥停電、火災、地震等が起きたときなどとする。

## 10 競技上の注意

- (1) 選手の服装は、白を基調としたバドミントンウェアを着用することが望ましい。
- (2) 監督・選手は、背部に名前・学区名を明記したゼッケン（白布18cm×25cm）をつけること。
- (3) 当日のメンバー変更は、当該チームの第一試合開始15分前までに申し出れば、4人以内において、変更することができる。
- (4) 昼休憩は原則11:30～12:00の間とし、各チームのきりの良い時点より、30分間とする。

# グラウンド・ゴルフ競技 競技要領

## 1 日 時

令和4年5月22日（日）

※ 雨天順延 5月29日（日）

8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始 ※ 雨天順延時も同時刻

## 2 会 場

瀬野川公園 ファミリー広場

## 3 チーム編成

- (1) 監督1名と選手6人以上8人以内の計9人以内（男女を問わず）で編成する。ただし、学生・生徒・児童は除く。
- (2) 監督は選手を兼ねることができる。この場合、監督は選手の人数に含まれる。

## 4 年齢制限

特に制限はしない。

## 5 参加チーム

各小学校区から2チーム以内とする。

## 6 競技規則

現行の公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会のオフィシャルルールを準用する。

## 7 使用用具

使用用具については、公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会認定品を使用することとする。なお、主催者が準備する用具の貸し出しもする。

## 8 競技方法

- (1) 6人の団体戦とする。ただし、チームが7人または8人編成の場合は、全員がプレーし上位6人の成績を順位の対象とする。
- (2) Aコース・8ホール、Bコース・8ホールの合計16ホールを設定し、一斉スタートで行う。
- (3) 各ホールのチーム編成は、主催者側で行う。
- (4) 打順は、ホールごとに名前の記入順にローテーションで行う。
- (5) 順位の決定は、2ラウンド16ホール終了後、チームの合計打数が少ない順とする。ただし、合計打数が同じ場合には、次の順により順位を決定する。
  - ① 個人の合計打数を比較し、少ない打数を打った選手のいるチームを上位とする。
  - ② 6人全員が同打数の場合は、選手代表1人によるニアピンで決定する。

## 9 表 彰

- (1) 優勝から3位まで。（優勝から4位までを入賞チームとする。）
- (2) 上記入賞の4チームは、令和4年10月9日（日）に開催される第28回広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルに区代表として出場する。

※ 閉会式不参加の入賞チームは、次点のチームとする。（代理出席も認めない。）

## 10 競技上の注意

- (1) 監督および選手は、胸部に大会委員会が準備するゼッケンをつけることとする。
- (2) 当日のメンバー変更は、試合開始15分前までに申し出ること。ただし2人以内において変更できる。

# ソフトバレーボール競技 競技要領

## 1 日 時

令和4年5月22日（日） 8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始

## 2 会 場

瀬野小学校 体育館

## 3 チーム編成

- (1) 監督1人、男子選手2人、女子選手2人、補員男女各2人以内で編成する。ただし、学生・生徒・児童は除く。
- (2) コート内の選手は、必ず男女2人ずつとする。
- (3) 監督は選手を兼ねることができる。この場合、監督は選手の人数に含まれる。

## 4 年齢制限

男性は満40歳以上、女性は満30歳以上とする。

## 5 参加チーム

各小学校区から、2チーム以内とする。

## 6 参加資格

令和元年度以降に、公益財団法人日本バレーボール協会主催の6人制または9人制の全国大会に出場した者は参加できない。ただし、選手を兼ねない監督及び50歳以上の選手は除く。

## 7 競技規則

現行の公益財団法人日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール競技規則に準じて行う。

## 8 使用球

ゴム製で、重さ $210 \pm 10$  g、円周 $78 \pm 1$  cmの（公財）日本バレーボール協会制定のソフトバレーボールを使用する。なお、色については規定しない。

## 9 競技方法

- (1) 予選リーグ及び各予選リーグ1位・2位チームによる決勝トーナメントとする。
- (2) 予選リーグは3セットマッチとし、次の順により順位を決定する。
  - ① 勝ち点（勝ち3点、引き分け2点、負け1点、没収試合0点）
  - ② 得セット率（総得セット数/総失セット数）
  - ③ 得点率（総得点/総失点）
  - ④ 当該チーム直接対決の得点率
  - ⑤ 抽選
- (3) 決勝トーナメントは3セットマッチとする。

## 10 競技上の注意

- (1) 監督、キャプテン章は、規定のものを用いること。
- (2) 選手は1～8番の背番号及び胸番号をつけること。なお、男子は1～4番、女子は5～8番をつけること。
- (3) 監督及び選手は、競技の進行上、前試合1セット終了後、所定の場所に集合し、役員の指示を受けて待機すること。
- (4) 当日のメンバー変更は、当該チームの第一試合開始15分前までに競技本部に申し出ること。ただし、2人以内において変更することができる。
- (5) 競技中の選手交代については、監督が主審又は副審に申し出る。

# ペタンク競技 競技要領

## 1 日 時

令和4年5月22日（日）

※ 雨天順延 5月29日（日）

8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始

※ 雨天順延時も同時刻

## 2 会 場

瀬野川公園 多目的広場

## 3 チーム編成

- (1) 監督1人、選手3人（男女を問わず）で編成する。ただし、学生・生徒・児童は除く。
- (2) 監督は、選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。

## 4 年齢制限

特に制限しない。

## 5 参加チーム

各小学校区から2チーム以内とする。

## 7 競技規則

現行の公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟競技規則 (2021年10月1日改定) に準ずるが、一部ローカルルールを適用する。

## 8 使用球

マイボールとする。（大会本部においてもボールを用意する。；4セット）

## 9 競技方法

- (1) 予選リーグ戦は、1つのコート3チームで総当たりとする。  
各コートの1位チームにより、決勝リーグ戦を行う。
- (2) 決勝リーグ戦は、抽選で2つのコートそれぞれ3チームを決定する。  
各コートの1位、2位同士で順位決定戦を行う。
- (3) 試合は9点先取りとし、制限時間は40分とする。  
順位決定戦の優勝決定戦のみ11点先取りとし、制限時間は50分とする。
- (4) 制限時間になった場合、競技進行中のメーヌはそのまま続ける。  
同点の場合は、代表者による1球ポワンテで勝敗を決定する。
- (5) ビュットの投球は1回のみとする。  
投球したビュットが無効の場合、相手チームが有効域にビュットを置き、マーキングをする。この時にビュットを投げてはいけない。  
ビュットが無効になるのは、サークルより6m以下10m以上、コートライン短辺側より50cm以下、長辺側よりはみ出た場合（オンラインはOK）、及び隣接コートのビュット、サークルより1.5m以下の場合とする。
- (6) リーグ戦の順位は、①勝数、②対戦時の勝敗、③得失点差の順で決定する。
- (7) 審判は相互審判で行う。」
- (8) 対戦方法はトリプルで行い、試合途中のメンバー変更は認めない。

## 10 競技上の注意

- (1) 選手は、競技の進行上、試合開始15分前までに所定の場所に集合し、役員の指示を受けて待機すること。
- (2) 当日のメンバー変更は、試合開始15分前までに申し出ること。ただし2人以内において変更することができる。
- (3) スコアカードに開始時間を書いておくこと。



# カップ競技 競技要領

## 1 日 時

令和4年5月22日（日）

※ 雨天順延 5月29日（日）

8:45集合、9:00開始式、9:30競技開始

※ 雨天順延時も同時刻

## 2 会 場

瀬野川公園 多目的広場

## 3 チーム編成

- (1) 監督（18歳以上）1人、選手6人（小学校5年生以上。ただし、必ず18歳以上の大人が2人）で編成する。
- (2) 監督は、選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。

## 4 参加チーム

各小学校校区から1チームとする。

## 5 競技規則

現行の広島県カップ協会競技規則に準ずるが、一部ローカルルールを適用する。

## 6 使用用具

大会本部において準備する物

## 7 競技方法

- (1) 予選リーグを行った後、決勝リーグを行う。
- (2) 順位は次の順により決定します。
  - ① 勝ち点（勝ち；3点、倒したベースカップ数による勝ち；2点、引き分け；1点、負け；0点）
  - ② 当該チームの直接対決の勝敗
  - ③ Vスロー
- (3) 試合時間は1試合20分とする。

## 10 競技上の注意

- (1) 選手は、競技の進行上、試合開始15分前までに所定の場所に集合し、役員の指示を受けて待機すること。
- (2) 当日のメンバー変更は、試合開始15分前までに申し出ること。ただし2人以内において変更することができる。